Nokia N95（SoftBank X02NK） E-mailクライアントの設定方法

Nokia N95（SoftBank X02NK）において、POP3/IMAP4/SMTP 方式のEメールを送受信するには、インターネット・サービス・プロバイダからメールアドレスを取得して利用する必要があります。
Nokia N95（SoftBank X02NK）は、パケット通信または無線LANを利用してインターネットに接続し、メールを送受信することができます。この文書では、POP3/SMTP形式のEメールを送受信する場合の設定方法について説明します。

注意：
1. これらの設定は、一般的なプロバイダにおいて、よくある設定の例です。プロバイダによっては、より詳細な設定が必要になる場合もございます。設定値については、各プロバイダにお問い合わせください。また、設定の方法について不明な点がございましたら、ハローノキア (0570-0-66542) までお問い合わせください。
   なお、ノキア・ジャパンでは、各プロバイダとの動作確認は行っておりません。

2. E-mailクライアントのご利用には、アクセスポイント Application Connection、または無線LANをご利用ください。

設定する前に

E-mailクライアントを設定するためには、少なくとも次の情報が必要です。

メールアドレス提供元プロバイダのEメールサーバの設定

- **受信メールサーバ** （POPサーバと呼ばれることもあります）
- **送信メールサーバ** （SMTPサーバと呼ばれることもあります）
- **送信メールサーバのポート** （下記補足参照。）
- **メールアドレス**
- **ユーザ名** （メールアカウント名と呼ばれることもあります）
- **パスワード** （メールパスワードと呼ばれることもあります）

※プロバイダによっては、これ以外の設定が必要になることもあります。（セキュリティ（ポート）でSSLを指定する、など。）

外部(SoftBankのアクセスポイント)からメールを送受信するための方法

・メールアドレス提供元プロバイダに、外部プロバイダ（SoftBank モバイル）からメールを送受信する方法をご確認ください。
多くの場合、送信E-mailサーバ にユーザ名とパスワードを設定し、送信E-mailサーバのポートを587に指定します。

補足：SMTP認証と、Submissionポートについて

SoftBank のアクセスポイントを利用してメールを送信するときは、プロバイダの送信サーバ（SMTPサーバ）を利用します。しかし、多くのプロバイダでは、不正なユーザにより迷惑メール送信に悪用されるのを防ぐため、送信サーバ（SMTPサーバ）にユーザ名とパスワードを設定しています。これがSMTP認証です。

また、多くのプロバイダでは、ユーザに迷惑メールを送信させないように、他社の送信サーバに接続するためのデフォルト送信ポート（25番ポート）をブロックしています。この仕組みは、Outbound Port 25 Blocking と呼ばれています。

こうしたプロバイダでは、PCでは問題なく送受信できていたメールアカウントが、携帯電話からは受信できるのに送信できない、といった状態になることがあります。

こういった場合でもメールが送信できるように、多くのプロバイダでは、Submissionポート(587番ポート) を経由して、SMTP認証を通ったユーザには、メールの送信を許可しています。
（こういった制限がない送信サーバを利用する場合は、デフォルトのポートを利用ください。）

SMTP認証を設定するには、送信E-mailサーバの設定でユーザ名とパスワードを入力します。（3ページの⑦参照）
Submissionポートを利用するには、送信E-mailサーバのポートに587番を指定します。（3ページの⑧参照）

設定値はメールアドレス提供元プロバイダによって異なりますので、メールアドレス提供元のプロバイダにお問い合わせください。

Eメールクライアントの設定 1

①メニュー＞メール＞オプション＞設定＞E-mail を選択し、オプションを開きます。



②メールボックスを開いて、･･･今すぐ設定しますか？と表示されたら はい を選択し、メールボックスの設定を開始 します。



既にメールボックスが作成されている場合には、メールボックス一覧の画面が開きます。
ここでオプション から新規メールボックスを作成できます。

③メールボックスタイプを選択し、ご自分のE-mailアドレス、受信メールサーバ、送信メールサーバを入力します。



▲POP3 を反転させ、ナビゲーションキーを押して選択します。

▲ **プロバイダ契約時のE-mailアドレス** を入力します。

▲ **受信メールサーバ(POP3サーバ)** を入力します。

▲**送信メールサーバ(SMTPサーバ)**を入力します。

④使用するアクセスポイントを選択し、任意のメールボックス名を入力して、メールボックス設定完了の画面で、OKを押します。
引き続き、メールボックスの設定を変更します。



▲アクセスポイントは、Application Connectを選択します。

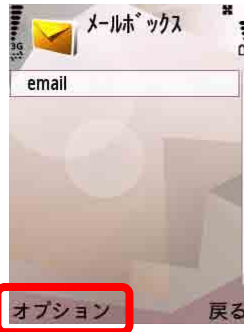
▲メールボックス名は任意です。

Eメールクライアントの設定 2

作成したE-mailクライアントの設定を編集し、ユーザ名、パスワード、送信E-mailサーバのポート番号を入力します。

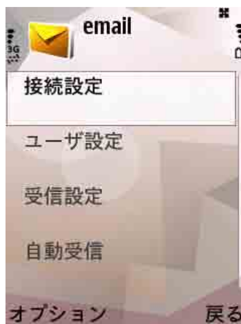
⑤カーソルをメールボックスに合わせ、ナビゲーションキーを押すと作成した メールボックスが表示されます。
オプション＞開くを選択します。







⑥ 接続設定を選択し、受信E-mailサーバに、ユーザ名とパスワードを入力します。戻る を押して接続設定の画面まで戻ります。







▲ユーザ名には**ユーザ名/メールアカウント名**を入力します。



▲パスワードには、**メールパスワード** を入力します。

⑦必要な場合には、送信E-mailサーバにもユーザ名とパスワードを入力します。多くの場合、受信E-mailサーバと同じ内容です。





▲ユーザ名には**ユーザ名/メールアカウント名**を入力します。



▲パスワードには、**メールパスワード** を入力します。

⑧必要な場合には、送信E-mailサーバの ポート で ユーザ定義 を選択し、送信サーバのポート番号 を入力します。







⑨戻る を6回押して、メール画面に戻ります。これで、Eメールクライアント設定が完了しました。